

取扱説明書

KOKUYO

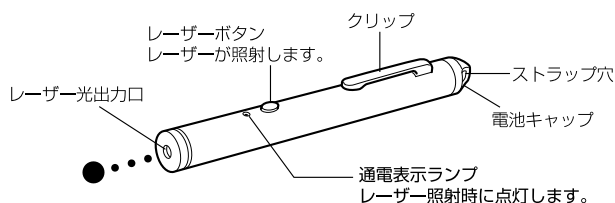
レーザーポインター〈グリーン〉(ペンタイプ) サシ-83N

この取扱説明書は、この製品の使いかたと使用上の注意事項について記載しています。ご使用前に、よくお読みの上、正しくお使いください。また、この製品を未永くご使用いただくために、この取扱説明書は大切に保管してください。

お客様へお願いとお断り

- 本書の内容については予告なく変更することがありますので、あらかじめご了承ください。
- 本書の内容の一部、または全部を無断で転載することはお断りいたします。
- 本製品のご使用により発生した損害に対しては、当社は一切の責任を負いません。あらかじめご了承ください。
- 液晶等の画面上では、レーザー光は見えにくくなります。

各部のなまえとはたらき

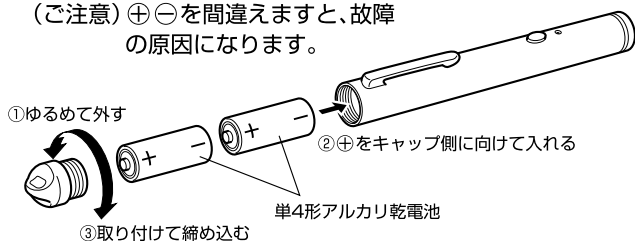


仕様

- 発光部：半導体励起固定レーザー
- 電池寿命：〈アルカリ乾電池使用時〉連続使用約4時間(約25℃環境時)
- 波長：532nm(緑色光)
- 最大出力：1mW(クラス2)
- 到達距離：約200m(夜間使用時)
- サイズ：軸径φ13mm 長さ約160mm
- ビーム径：約5mm(距離3m時)
- 使用電池：単4形アルカリ乾電池 2本
- 質量：約72g(電池含む)
- 素材：本体・キャップ部/真鍮 ボタン部/ラバー

電池のセットのしかた

- ①電池キャップを矢印の方向に回して取り外してください。
- ②乾電池の⊕⊖を間違えないように正しくセットしてください。(ご注意)⊕⊖を間違えますと、故障の原因になります。



- ③電池キャップを①と逆の方向に回して取り付けてください。

未永くご使用いただくためのご注意

本製品は室内または屋内用です。湿気やホコリの多い場所、極端な温度条件下や急激な温度変化のある場所でのご使用や保管はしないでください。また、保管の際は直射日光に当てないでください。故障や作動不良の原因になります。

故障かな?と思ったら(不調診断)

こんなときは	こう処置してください
●レーザー光が照射されない。	電池が消耗していませんか。新しい乾電池と交換してください。
●一瞬、点灯するがすぐ消える。	電池の⊕⊖が逆になっていませんか。乾電池を正しくセットしてください。
●通電表示ランプのみ点灯し、レーザー光を照射できない。	電池や電池キャップ内が汚れていませんか。汚れを拭き取り、電池をセットし直してください。

お問い合わせ、ご相談はフリーダイヤル(全国共通)

お客様相談室 ☎0120-201594

安全上のご注意

警告

- 以下の内容を守らないと、目を傷める原因になります。
 - ・レーザー光を眼には絶対に直接照射しないでください。
 - ・レーザー光を絶対にのぞき込まないでください。
 - ・レーザー光を絶対に人に向けてないでください。
 - ・子供に使わせないでください。

注意

- 以下の内容を守らないと、感電・ショート・発火・けが・故障・破損の原因になります。
 - ・本製品を高い場所から落としたり、強い衝撃を加えるなどの乱暴な取り扱いや、プレゼンテーションなど一般用途以外の厳しい条件下(工業・検査用など)で使用しないでください。
 - ・水がかかる恐れのある所では使用しないでください。
 - ・本製品の分解や改造はしないでください。
 - ・ボタンを強い力で無理に押さしないでください。
 - ・お子様の手の届かない所に保管してください。
- 乾電池は、以下の内容を守らないと、液漏れによる周囲の汚損や破裂による火災・けがの原因になります。
 - ・乾電池を使用するときは、乾電池または乾電池のパッケージに記載されている注意事項を守り、正しくお使いください。
 - ・分解したり、ショートさせないでください。
 - ・加熱したり、火の中に投入しないでください。
 - ・充電しないでください。
 - ・種類の違う乾電池や古い乾電池と新しい乾電池を混ぜて使用しないでください。
 - ・乾電池をセットするときは、⊕⊖を間違えないように正しく行ってください。
 - ・消耗した乾電池は、早めに交換してください。
 - ・長時間使用しないときは、乾電池を本体から抜いてください。
 - ・付属の乾電池は作動確認用です。開梱時に電池が消耗している場合がありますので、早めに新しい乾電池に交換してください。

お手入れのしかた

注意

お手入れをするときは、必ず乾電池を取り出してください。

- 日常のお手入れは、乾いたやわらかい布でから拭きしてください。
- 汚れが著しい場合は、以下の手順で汚れを落としてください。
 - 1.うすめた中性洗剤につけた布を、かたく絞って拭いてください。
 - 2.水につけた布をよく絞って、洗剤が残らないように拭き取ってください。
 - 3.乾いたやわらかい布で、水分が残らないように拭き取ってください。

汚れを落とすときのご注意

水にぬらしたり、化学ぞうきん、アルコールやシンナー系溶剤、酸・アルカリ性洗剤の使用は避けてください。変色や変形、故障の原因になります。